

小倉薬剤師会 8月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLより8月9日(金)厳守にてお申し込みください。(お申し込みは会員に限ります)

■視聴用URLの発行について

開催日前に、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。

※開催日前に視聴用URLが届かない場合は事務局まで(093-941-3518)お問い合わせください。

■単位申請について(PECSに変更)

①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。

②単位取得については入退室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2024年 8月 21日(水) 18:45~20:30

【開催方法】 WEB配信(WEB会議ツールを用いたオンライン研修) 研修会

【情報提供】 18:45~19:00

『フォゼベル錠』 協和キリン株式会社

【PS】 1. ヒューマニズム(倫理): ①-1~3

2. 医薬品の適正使用(安全性、経済性) ②-118~121、163、165 ③-22

座長 学術委員 松田 亜希子

【特別講演】 19:00 ~ 20:30

『薬剤師に知って欲しい慢性腎臓病(CKD)と薬のハナシ』

演者 小倉第一病院 理事長・院長

中村 秀敏 先生

<講演要旨>

我が国の慢性透析患者数は約35万人であるが、2022年に初めて減少に転じた。これは慢性腎臓病(CKD)の原因となる糖尿病や高血圧、慢性糸球体腎炎の分野における啓発活動や治療薬の発展、診療の地域連携による効果が大いと考えられる。一方で診療現場では、CKD患者の潜在患者の掘り起こしや地域連携が不十分だと感じられる場面が少なくない。特に治療薬の分野において、腎機能低下例では薬の減量や中止が必要な状態でもそのまま処方継続されているケースが散見される。薬剤師はCKD患者に対する薬物療法の目的、使用される薬剤の種類、投与量の調整などについて理解していることが求められ、その知識に基づいて患者への正しい服薬指導を行うことが望ましい。本講演ではCKDにおける基本的な知識と薬剤に関する注意点についてお伝えしたい。

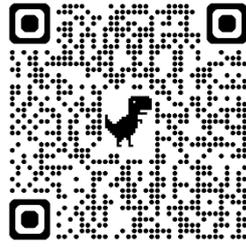
共催: 小倉薬剤師会
協和キリン株式会社

8月21日（水）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓

申込み締切：8月9日（金）迄

<https://forms.gle/YJeh9jNEa9BP729k7>



■PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後に、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。免許番号に「中」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当時刻情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。